

内容と解説

EXERCISES I

Student Book 50ページのイラストを使って練習

1. a. ex. ちち ①はは ②あに ③あね ④おとうと ⑤いもうと
 b. ex. おとうさん ①おかあさん ②おにいさん ③おねえさん ④おとうとさん ⑤いもうとさん

◆家族名称を覚えます。日本語には、自分の家族について話すときと、他の人の家族について話すときとで、異なる家族名称のシステムがあることを学びます。テキストの絵は、a. は「わたし」（ここでは山田くん）が中心で、b. は他の人から見た山田君の家族について、となっています。

◆家族の写真をみんなに用意させると生きた練習になりますが、その場合、両親、兄弟姉妹がすべているとは限りませんので、テキストで一通り導入してから活用するのがよいでしょう。

- 写真がない場合は、絵をかいて、①自分の家族を紹介させる（「ちち」「はは」「あに」・・・のシステム、
 ②他の人の家族の紹介（「おとうさん」「おかあさん」「おにいさん」・・・のシステム）

⇒ [日本と世界の文化・情報 L5【1】日本の家族名称](#)

2. ex. バードくん：わたしは 13さいです。
 ①ちち、48さい ②はは、45さい ③あね、17さい ④おとうと、10さい

3. ex. スミスさん：バードくんは なんさいですか。
バードくん：13さいです。
 ①おとうさん、48さい ②おかあさん、45さい ③おねえさん、17さい ④おとうとさん、10さい

◆まず、年齢の言い方を導入します。イラストの年齢の部分の指したり、数字カードを見せたりしながら、「～さい」の口慣らしをします。「48さい」とか「10さい」は促音になることも紹介します。

◆2. は、バード君が自分の家族を紹介するという設定です。バード君の顔カードを使うなどの方法で、バード君自身が話していることに注意させてください。

◆3. はスミスさんが、バード君とその家族の年齢をたずねる設定です。スミスさんの顔カードとバード君の顔カードを使って、QAを聞かせ、スミスさんの質問では、「おとうさん」や「おとうとさん」の呼び方になっていることを意識させてください。

◆お互いの家族の写真を用いて同様の練習をすることもできます。

EXERCISES II

Student Book 51ページのイラストを使って練習

1. ex. いちがつ ①にがつ ②さんがつ ④しがつ ⑤ごがつ ⑥ろくがつ ⑦しちがつ
 ⑧はちがつ ⑨くがつ ⑩じゅうがつ ⑪じゅういちがつ ⑫じゅうにがつ

◆ 1月から12月までの言い方を導入、練習します。英語に比べて規則性があり、やさしいものですが、「しがつ」「しちがつ」「くがつ」の発音に留意して口慣らしをします。MONTHS (テキストP.53) の表に気をつけたい発音は赤で書いてありますので、参照してください。練習用にはフラッシュカードを用意すると効果的です。

2. a. ex. 11にち

- ①12にち ②13にち ③15にち ④16にち ⑤17にち (じゅうしちにち) ⑥18にち
 ⑦19にち (じゅうくにち) ⑧21にち ⑨22にち ⑩23にち ⑪25にち ⑫26にち
 ⑬27にち (にじゅうしちにち) ⑭28にち ⑮29にち (にじゅうくにち) ⑯30にち ⑰31にち

b. ex. みっか

- ①よっか ②ようか ③とおか ④ふつか ⑤いつか ⑥はつか ⑦なのか ⑧ここのか
 ⑨むいか ⑩ついたち ⑪じゅうよっか ⑫にじゅうよっか

- ◆日付の言い方を導入、練習します。まず、a. では、規則性のある11日～31日(除14/20/24日)から紹介します。次にb. で、1日から10日、14日、20日、24日を紹介합니다。テキストが順不同になっているのは、似た発音の日付を並べて記憶の助けとするためです。色鉛筆を用いて、色分けさせると効果的です。



DAYS OF THE MONTH (テキスト P.53) の表に、気をつけたい発音は赤で書いてありますので、参照してください。

*日付は一度に覚えられなくても、毎回授業のはじめに、その日や前後の日付を練習していけば身につけていきます。先生が出席を取るときに、カレンダーを見せて、「きょうは なんがつ なんにちですか」「なんようびですか」と実際の日付、曜日のQAをする。前述のように、カレンダーに小さい矢印を乗せて、未来、過去を指し示し、確認しながら、行います。 → [日本の世界の文化・情報 L5【3】日本の祝日](#)

EXERCISES III

Student Book 5 2ページのイラストを使って練習

1. ex. パードくん: わたしの たんじょうびは 1がつ 15にちです。

- ①ちち、はちがつ はつか ②はは、しがつ みっか ③あね、しがつ にじゅうよっか
 ④おとうと、くがつ じゅういちにち

2. ex. A: パードくんの たんじょうびは いくつか。

パードくん: 1がつ 15にちです。

- ①おとうさん、はちがつ はつか ②おかあさん、しがつ みっか
 ③おねえさん、しがつ にじゅうよっか ④おとうとさん、くがつ じゅういちにち

- ◆EXERCISES II で覚えた日付の言い方を活用して、誕生日を述べます。ここでも、登場人物の顔カードを利用するなどして、パード君自身が話しているのか、他の人物がパード君の家族について聞いているのか、意識させ、家族名称の変化に留意しながら、練習します。
- ◆疑問詞「いつ」は、2. で初めて導入されます。イラストに書き添えられた誕生日の上に、クエスチョンマークをかぶせて、質問する方法などがあります。
- ◆お互いの家族の写真を用いて同様の練習をすることもできます。

EXERCISES IV

テキスト5 2ページのイラストを使って練習

ex. A: おとといは なんがつ なんにちでしたか。 B: しがつ 15にちでした。

①きのう、しがつ 16にちでした ②あした、しがつ 18にちです ③あさって、しがつ じゅうくにちです

◆きょうを軸として、あした、あさって、およびおととい、きのうの日付を聞いたり答えたりします。

「です」「でした」の違いも思い出させてしっかり練習します。SUMMARY TABLE (P. 57) で整理してください。

MAIN DIALOGUE

会話本文は Student Book 5 4ページ / 5 5ページのイラストを使って練習

◆田中先生とバード君が、おねえさん (ナンシーさん) の年齢や誕生日について話す場面です。

◆テキストのモデル会話を終了したら、今度は生徒自身の状況に合わせて、ロールプレイをしていきます。

家族だけではなく、友達の誕生日のことなどを話題にして、パリエーションをつけます。

◆スマイルマークの会話の要約文を確認します。

SHORT DIALOGUES

会話本文は Student Book 5 6ページ

◆テキストのモデル会話を聞かせたり、読ませたりして、内容を確認した後、役割を決めて、発話練習をします。

1. バード君と山本君の informal speech です。登場人物の顔カードを活用して、相手を先生やお父さんに変え、formal speech と informal speech の組み合わせに変えて練習することもできます。日本の学校の夏休みとアメリカの学校の夏休みについて QA をし、比べてみるとよいでしょう。

⇒ [日本と世界の文化・情報 L5 【2】 日本の学校の一年](#)

2. 年齢の QA です。山本君のおかあさんと、加藤みどりちゃんの間で、informal speech と formal speech の会話になっています。

3. 危険を知らせたり、安否を確認したりする表現を学びます。

SUMMARY TABLE

◆L1～5の名詞文のまとめとして、Copula の整理をします。

TASK 3

詳細は Student Book 5 8～5 9ページ

◆家族紹介のタスクです。先生が、テキストのスミスさんのモデルスピーチ、バード君のモデルインタビューを紹介し、生徒はこれを参考にペアになって、お互いの家族について話します。兄弟が多い生徒のために「ひとり、ふたり、～にん」も補足語彙として紹介します。

まず生徒Aが、自分の家族のメンバーを、例えば、「わたしの かぞくは ちちと ははと あにと いうと です。」のように紹介します。生徒Bはこれを聞きながら、Aの family tree を書きますが、「おとうさん、おかあさん、おにいさん、いもうとさん」のように家族名称を変えて記入するのがポイントです。Bはこの family tree に沿って、Aの家族の年齢、誕生日を順に聞き、Aの答えにしたがって、シートに記入していきます。同様にして今度はBの家族について、Aが family tree を作ります。最後にお互いにそれを見せ合って、情報が正しく伝わっているかどうか確認し、間違っていたら、正しい答えをもう一度言います。

◆このTASKはEXERCISES I、II、IIIに続けて行ってもよいものです。

QUIZ

Student Book 6 0～6 2ページ

読み書きにより言語学習項目の知識を確認します。宿題や小テストにして、フィードバックします。